



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 北沢産業株式会社

コード番号 9930 URL <http://www.kitazawasangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾崎 光行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,053	0.0	251	△15.5	261	△15.8	125	42.7
25年3月期第2四半期	8,053	11.7	297	111.2	310	107.2	87	115.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 178百万円 (122.0%) 25年3月期第2四半期 80百万円 (165.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.73	—
25年3月期第2四半期	4.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,533	7,735	49.8
25年3月期	15,838	7,649	48.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,735百万円 25年3月期 7,649百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,120	2.2	610	△5.6	630	△4.3	305	16.9	16.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	23,818,257 株	25年3月期	23,818,257 株
26年3月期2Q	5,225,301 株	25年3月期	5,221,881 株
26年3月期2Q	18,593,793 株	25年3月期2Q	18,595,695 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(厚生年金基金の解散方針決議について)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀一体となった経済対策や金融緩和策により、個人消費や企業業績の一部に持ち直しの動きが見られ、景気回復への期待感が急速に高まりました。しかしながら雇用や所得環境は依然厳しく先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります外食・中食産業におきましても、円安による影響から食材価格の上昇や電気料金の値上げ、また、依然として消費者の節約志向も回復には至らず、引き続き厳しい環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は80億53百万円（前年同四半期比0.0%増）、営業利益は2億51百万円（前年同四半期比15.5%減）、経常利益は2億61百万円（前年同四半期比15.8%減）、四半期純利益は1億25百万円（前年同四半期比42.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

## (業務用厨房関連事業)

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は78億87百万円（前年同四半期比0.1%増）となり、前年同四半期に比べ微増となりましたが、営業利益は営業費用の上昇の影響から4億29百万円（前年同四半期比11.3%減）と前年同四半期に比べ54百万円の減益となりました。

## (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業につきましては、売上高は1億66百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は97百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ●資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ4.1%減少し、78億59百万円となりました。この主な要因は現金及び預金1億43百万円、商品1億29百万円等の増加がありましたが、受取手形及び売掛金6億32百万円等の減少があったためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.4%増加し、76億74百万円となりました。この主な要因は投資有価証券が87百万円増加したためです。

これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ1.9%減少し155億33百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5.2%減少し、65億86百万円となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金2億12百万円、未払法人税等83百万円等が減少したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.6%減少し、12億12百万円となりました。この主な要因は退職給付引当金27百万円、役員退職慰労引当金16百万円の増加がありましたが、長期借入金75百万円の減少があったためです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1.1%増加し、77億35百万円となりました。この主な要因は利益剰余金32百万円、その他有価証券評価差額金53百万円の増加があったためです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の48.3%から49.8%となりました。

●キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」)は、28億11百万円と前連結会計年度末より1億43百万円増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は、4億24百万円(前年同四半期は3億26百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上額2億42百万円及び売上債権の減少6億32百万円等の増加要因と仕入債務の減少2億12百万円及びたな卸資産の増加1億35百万円等の減少要因が相殺されたものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億12百万円(前年同四半期は65百万円の増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1億4百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億68百万円(前年同四半期は1億68百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払92百万円及び長期借入金の返済による支出75百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,767,403	2,911,128
受取手形及び売掛金	4,074,965	3,442,184
商品	1,186,378	1,315,677
製品	3,673	2,362
仕掛品	9,700	13,860
原材料及び貯蔵品	52,139	53,515
繰延税金資産	59,979	54,390
その他	73,371	92,538
貸倒引当金	△31,500	△26,400
流動資産合計	8,196,111	7,859,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,887,555	2,821,817
機械装置及び運搬具(純額)	66,749	61,041
土地	2,592,642	2,574,026
建設仮勘定	2,000	25,315
その他(純額)	42,024	77,740
有形固定資産合計	5,590,971	5,559,940
無形固定資産		
ソフトウェア	20,392	16,264
その他	54,122	53,951
無形固定資産合計	74,515	70,215
投資その他の資産		
投資有価証券	1,110,185	1,197,336
長期貸付金	1,079	1,049
長期預金	300,000	300,000
繰延税金資産	293,267	271,682
その他	415,947	414,113
貸倒引当金	△143,184	△140,017
投資その他の資産合計	1,977,295	2,044,162
固定資産合計	7,642,782	7,674,319
資産合計	15,838,893	15,533,576

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,101,626	3,889,202
短期借入金	2,119,000	2,119,000
1年内返済予定の長期借入金	150,000	150,000
未払法人税等	211,142	127,396
賞与引当金	96,135	93,848
その他	266,453	206,704
流動負債合計	6,944,357	6,586,152
固定負債		
退職給付引当金	795,658	823,497
役員退職慰労引当金	287,554	303,954
繰延税金負債	11	243
長期借入金	137,500	62,500
その他	24,459	22,220
固定負債合計	1,245,183	1,212,415
負債合計	8,189,540	7,798,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,204,708	2,236,923
自己株式	△941,617	△941,844
株主資本合計	7,463,768	7,495,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,584	239,252
その他の包括利益累計額合計	185,584	239,252
純資産合計	7,649,352	7,735,008
負債純資産合計	15,838,893	15,533,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,053,499	8,053,995
売上原価	6,023,584	6,047,094
売上総利益	2,029,914	2,006,901
販売費及び一般管理費	1,732,112	1,755,271
営業利益	297,802	251,629
営業外収益		
受取利息	1,350	593
受取配当金	7,417	7,890
受取家賃	5,137	4,508
為替差益	6,273	396
その他	8,686	10,681
営業外収益合計	28,865	24,070
営業外費用		
支払利息	11,914	10,075
支払手数料	3,756	3,756
営業外費用合計	15,671	13,832
経常利益	310,996	261,868
特別損失		
固定資産除却損	471	98
固定資産売却損	262	250
投資有価証券評価損	22,512	—
減損損失	52,316	18,615
会員権評価損	1,540	—
特別損失合計	77,102	18,964
税金等調整前四半期純利益	233,894	242,903
法人税、住民税及び事業税	151,974	120,029
法人税等調整額	△5,787	△2,312
法人税等合計	146,187	117,717
少数株主損益調整前四半期純利益	87,706	125,185
少数株主利益	—	—
四半期純利益	87,706	125,185



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	87,706	125,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,132	53,667
その他の包括利益合計	△7,132	53,667
四半期包括利益	80,574	178,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,574	178,853
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	233,894	242,903
減価償却費	129,853	110,039
減損損失	52,316	18,615
有形固定資産除却損	471	98
有形固定資産売却損益(△は益)	262	250
会員権評価損	1,540	—
投資有価証券評価損益(△は益)	22,512	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15,331	△8,266
賞与引当金の増減額(△は減少)	△88	△2,286
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,213	27,838
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,000	16,400
受取利息及び受取配当金	△8,767	△8,484
支払利息	11,914	10,075
売上債権の増減額(△は増加)	543,485	632,781
たな卸資産の増減額(△は増加)	△150,730	△135,246
仕入債務の増減額(△は減少)	△194,713	△212,423
未収消費税等の増減額(△は増加)	△18,918	△21,613
その他	△86,492	△48,320
小計	546,657	622,361
利息及び配当金の受取額	9,324	8,582
利息の支払額	△8,690	△11,109
法人税等の支払額	△221,054	△195,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	326,237	424,359
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,000	—
定期預金の払戻による収入	300,000	—
投資有価証券の取得による支出	△3,972	△3,767
有形固定資産の取得による支出	△30,184	△104,036
有形固定資産の売却による収入	323	47
無形固定資産の取得による支出	△507	△4,830
貸付金の回収による収入	270	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	65,928	△112,436
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△75,000	△75,000
自己株式の取得による支出	△336	△227
自己株式の売却による収入	43	—
配当金の支払額	△92,981	△92,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168,274	△168,198
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	223,891	143,724

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	2,561,488	2,667,403
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,785,379	2,811,128

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,881,912	171,586	8,053,499	—	8,053,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,101	6,101	△6,101	—
計	7,881,912	177,687	8,059,600	△6,101	8,053,499
セグメント利益	483,516	100,385	583,901	△286,099	297,802

(注) 1 セグメント利益の調整額 △286,099千円には、全社費用 △287,804千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「不動産賃貸事業」セグメントにおいて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の賃貸資産である北海道札幌市の土地・建物について、将来の回収可能性を検討した結果、当第2四半期連結会計期間において、52,316千円の減損損失を計上しております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,887,879	166,116	8,053,995	—	8,053,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,101	6,101	△6,101	—
計	7,887,879	172,217	8,060,097	△6,101	8,053,995
セグメント利益	429,068	97,068	526,137	△274,507	251,629

(注) 1 セグメント利益の調整額△274,507千円には、全社費用△277,196千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「業務用厨房関連事業」セグメントにおいて、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の遊休資産である栃木県那須郡の土地について、将来の回収可能性を検討した結果、当第2四半期連結会計期間において、18,615千円の減損損失を計上しております。

(厚生年金基金の解散方針決議について)

当社及び当社連結子会社の一部が加入する「東京都家具厚生年金基金」は平成25年9月開催の代議員会において解散の方針を決議しております。当方針決議により、同基金解散に伴う費用の発生が見込まれますが、現時点では不確定要素が多いため合理的に金額を算定することは困難であります。